



広報



まさきにあなたへ。

まさきの魅力と情報をお届け

まさき

特集

Pick up

まさき人

ぼく・私の夏祭り

まつまえ・まさき姉妹都市 ふれあい交流事業

えひめ国体注目の的 Boys & Girls, Be Ambitious!
佐伯美帆子さん 中野里菜ちゃん 山田蒼依ちゃん

家族のきずな
矢野信行さん ちさとさん 凌成くん 友徠ちゃん



愛媛県 愛媛県
ライフル射撃(CP)、ホッケー競技リハーサル大会開催



まつやましようぎょうこうとうがっこう 松山商業高等学校

(写真左から) 先山侑希さん 吉森俊祐さん
宮田将伍さん 内藤滉季さん

「全員町外出身ですが、軟式野球部のメンバーでやってみようとなり出場しました。近くにある東高や、松前中のプールで練習して、意外にはんぎりは進んだのですが…。本番では予選敗退してしまい現実は甘くなかったです。でも、いい思い出になったし楽しかったので、また挑戦したいです」



いよこうとうがっこう 伊予高等学校

(写真左から) 川本翔さん 竹本匠吾さん
曾我部孝祐さん 壽川拓真さん

「見た目と違い漕ぐのが難しく、コツをつかむまでに時間がかかりました。プールと海では波の抵抗が違うし、決勝に残った人たちはみんな速くてびっくりしました」「(個人戦で優勝経験のある曾我部さん)団体戦は個人戦と違った面白さがあるのでリベンジしたいです」



まつやまが誇る夏のイベント「はんぎり競漕」。その魅力を知ってもらおうと、今年の中予の高校にはんぎりを贈呈し、新しく高校対抗の部「はんぎり甲子園」をつくりました。会場となった塩屋海岸には、町内外から14校30チームが参加。例年以上に多くの人々が会場を訪れ、松前町の魅力を体感しました。

Scene 1

はんぎり甲子園 Hangiri Koshien

ぼく・私の夏祭り

8月6日、今年も「まさき町夏祭り」が開かれました。祭りには、夏休み期間中の多くの子どもたちが参加。今回の特集では、子どもたちから見たお祭りをレポートします。

なつやす しゅざい
夏休み取材
とくべつとくしゅう
特別特集
ふりがな付き。
親子で読もう。



まつやまひがしこうとうがっこう はんぎり甲子園第1回王者 松山東高等学校

(写真左から) 松野龍之介さん 正岡歩夢さん 村上圭伊さん
橋田卓実さん 菅原大士郎さん 藤谷拓甫さん

「高校生同士の勝負だからこそ燃えました。学校のプールであまり練習はできませんでしたが、出るからには優勝したいと思って。はんぎり競漕をしたことがあるのは1人だけでしたが、身体能力の高いメンバーが集まりました」

- 1. 14校30チームが集結 2. 各校が一斉にスタート 3. 仲間につながるため、懸命に漕ぎ進める 4. 目指すは勝利のVサイン 5. 仲間の声援に手を振って応える 6. 「あと少し。頑張れ、頑張れ」 7. 「うまく漕げない…」途方に暮れる 8. つかみ取った優勝の喜びを仲間と分かち合う



魅力を 知ろう

昔、漁師が使っていた「はんぎり」。その上に乗る、道具を使わず体の上下運動だけで進む「はんぎり競漕」は、昔の漁師の勇ましい姿を映し出す松前町にしかないオンリーワンの競技です。



まつやまにしちゅうとうきょういっくがっこう 松山西中等教育学校

(写真左から) 和田由喜世さん 橋未宙さん
三好伶菜さん 高内彩加さん

「(左の町外出身の)2人の好奇心から、町内出身の2人を誘って出場しました。初めはくるくる回るだけで、足もパンパンでした。はんぎり競漕は、思っていたよりもやりがいがありました。今回は完漕できなかったのですが、来年はこの4人でリベンジしたいです」





Scene 3

Rice cake throwing

餅まき

みんなが楽しみにしている餅まき。ここでも、皆さんの目に見えないところで1人の女の子が活躍していました。



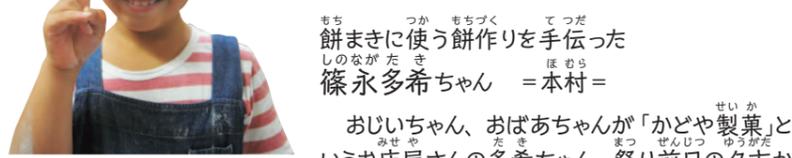
「松前町夏祭り」の名前で初めて祭りが開催されたのは昭和57年。義農公園などを会場に、吹奏楽パレードなどが行われました。それから30年以上。夏祭りはさいまざまな催しを取り入れ、町民に愛されるイベントとなっています。



夕方、祭りの会場は、塩屋海岸から松前公園に移されます。小学生の子どもたちが、伝統芸能や金管バンドを披露する「子どもフェスタ」やぐらの上から空高く餅を投げる「餅まき」、さまざまに仮装をしてみんなで輪になって踊り続ける「まさき音頭」。その一つ一つの場面で、ときに笑顔で、ときに真剣なまなざしで取り組む子どもたちの姿がありました。見るだけでなく、祭りの演じ手や踊り手として、また裏方から支える人として、子どもたちは何を思い感じたのか。三つの場面をリポートします。

Scene 2 子どもフェスタ Kids Festival

太陽が西の空に沈むころ、小学生の子どもたちが日ごろの成果を披露します。



餅まきを使う餅作りを手伝ったしのなが 多希ちゃん = 本村 =

おじいちゃん、おばあちゃんが「かどや製菓」というお店屋さんの多希ちゃん。祭り前日の夕方から、家族みんなで餅作りを行いました。多希ちゃんは袋詰めのお手伝いです。

「少し眠いけれど、作ったお餅を食べてもらうのはうれしい気持ちになるから頑張りました。多希たちが作ったお餅は甘くておいしいよ」



Scene 4 まさき音頭 The masaki song



まさき 松前ホッケークラブ 全将 にしおかたくみ 西岡拓海さん = 松前中3年 =

ホッケーは、小さい人も大きい人も体を動かして楽しめるスポーツです。サッカーのようにパスがどんどんつながっていきます。ボールが小さく、敵の足の下を通してパスをつなぐプレイも見ることができるので、初めて見る人もホッケーを楽しむことができると思います。

もうすぐ松前町でも、ホッケーのリハーサル大会や国体があります。そのことをたくさんの人に知ってもらいたいと思い、まさき音頭にスティックを持って参加しました。



北伊予小学校金管バンド部 (写真左から) 吉田美結ちゃん 門屋心音ちゃん 渡部明衣李ちゃん
放課後や、夏休み中も土日以外は練習に励んだ3人。心音ちゃん、明衣李ちゃんをはじめとする6年生のみんなで相談して決めたおそろいのTシャツを着て、演奏しました。

「音の強弱やメリハリをつけたり、みんなとリズムを合わせたりして、伝えたい思いが届けられるように演奏することを心掛けました。祭りを見るのも楽しいけれど、演奏する側で参加して、みんなに伝えたい思いを届けられる方が楽しいです」

子どもも大人も、関係ない。
みんなで熱く笑顔で楽しむ。それが
「まさき町夏祭り」



子どもたちの目線から見た「夏祭り」。それぞれの場面ぐささまざまな立場から祭りを楽しんでいることが伝わりました。祭りを楽しんだのは、子どもたちだけではありません。延べ3万人を超える人が参加した今回の夏祭り。多くの大人も各所で活躍していました。子どもも大人も関係なくみんなで夏の暑さに負けないくらい熱く、そして笑顔で楽しむ。これが、年に1回の「まさき町夏祭り」の醍醐味であり、まちの自慢です。

しかし、祭りに対する熱い思い、みんなで取り組む楽しさを、年に1回の祭りだけで感じるの、もったいないのではないのでしょうか。松前町には、祭りのように熱く、笑顔になれる機会がたくさんあります。それらにみんなで参加して、楽しむとともに、まちの自慢を増やしていきたいと思います。



8



10



11



9

8. 前夜祭。祭りに花を添える。9. 華麗に舞う伊予万歳。10. 多くの人々が来場し祭りを楽しんだ。11. 餅まき。「こっちにも投げて」12. みんなで息を合わせてまさき音頭。13. 14. 「みんな踊ろうよ 輪になって なもしまさきはよいところ」15. 見る人を楽しませた仮装



13

14

- まさき音頭の結果
- 優勝 大間ありあけ会
準優勝 婦人会&ボラ連
- 3位 北伊予小学校PTA
殊勲賞 松前小学校PTA
敢闘賞 岡田中・岡田小PTA連
- 1位 北伊予中学校PTA
2位 松前中学校PTA
3位 社協連
MDV賞 西村光由(北中PTA会長)



6



2



7



4



3

- はんぎり競漕の結果
- 子ども男子の部
1位 嶋本力也(岡田小)
2位 門田一吹(北伊予小)
3位 野村勇太郎(北伊予小)
- 子ども女子の部
1位 泉本美羽(北伊予小)
2位 松本梨音(松前小)
3位 平田姫菜(松前小)
- 一般男子の部
1位 河本夏音(松山中央高)
2位 久保貴章(松前社協)
3位 梶間聡一(東レ)
- 一般女子の部
1位 河内裕里(松前中)
2位 橘希歩(松前中)
3位 藤田春菜(松前町役場)
- 団体戦
1位 フクメとゆかいな仲間たちB
2位 フクメとゆかいな仲間たちA
3位 BB☆RUSHA
- はんぎり甲子園(高校対抗)
1位 松山東高等学校C
2位 伊予農業高等学校
3位 松山中央高等学校B

1. 少しでも速く。力の限り漕ぎ進める。2. 負けられない熱き戦いが繰り広げられる。3. 参加者を後押しした応援。4. 勝利は目前。ゴールで待つ仲間への元へ。5. 「進まない…」はんぎりの上で小休憩。6. 青空の下、輝く笑顔。7. 「すごい。やったね」友達から祝福を受ける。



Day 2
7/27

まつまえ
松前漬け・ピザ作り体験
まつまえ
松前町役場・松前藩屋敷訪問 など

2日目は、体験がめじろ押し。慣れない作業にてこずりながらも、みんなで協力して作ったり、楽しく会話をしながら食事したり。まつまえ町の歴史や文化に触れ、食を満喫した1日となりました。



▲松前町役場訪問



1日目。寝食を共にする



2日目。プレゼントされたおそろいのTシャツを着て

▼松前漬け作り体験



植西惟斗くん
北伊予小6年
松前漬けは、初めて作るし、食べたことも見たこともなかったので、作ることができてよかったです。(寝かせてから) 食べるのが楽しみです。

▼松前杉を使った木工品作り体験



早川美咲ちゃん
北伊予小6年
今日1番心に残ったのは、木工品作りです。今までやったことないことができていい経験になったし、昨日より友達と仲良く過ごせてよかったです。

▼ピザ作り体験・試食

伊与田有結ちゃん
岡田小6年
本格的な石がまを使って作ったピザはおいしかったです。まつまえ町の友達とコミュニケーションをとれたのでよかったです。



遠富羽琉ちゃん
松前小6年
ピザ、フランクフルトやじゃがいも、とうもろこしの北海道の食べ物で、とてもお腹がいっぱいになりました。ブレンドジュースもおいしかったです。

▼松前藩屋敷・松前城見学・着付け体験



北海道唯一の天守を持つ松前城と、その城下町へタイムスリップ。

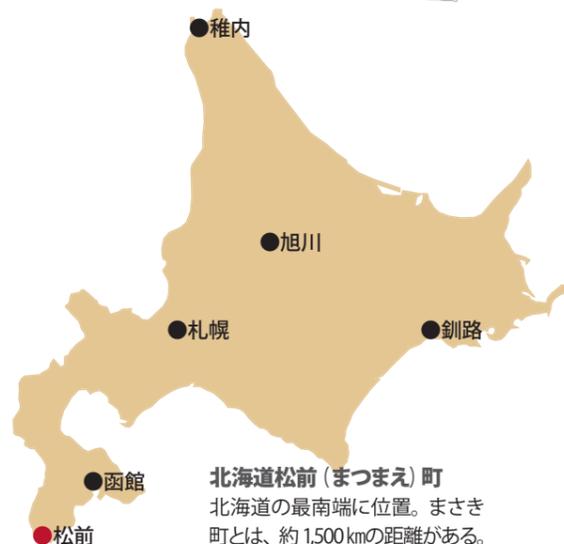


青野唯ちゃん
松前小6年
今日は着付け体験が1番楽しかったです。町娘の着物を着ましたが、きつく巻かれて大変でした。でも写真を撮って楽しかったです。

▼道の駅で海鮮三昧



飯田千空ちゃん
岡田小6年
松前藩屋敷では、昔の暮らしを知ることができてよかったです。今日は北海道やまつまえ町の海鮮料理も食べました。とてもおいしかったです。



まつまえ・まさき姉妹都市
ふれあい交流事業
2016 summer

本町と北海道松前(まつまえ)町は平成2年11月2日、姉妹都市提携を結び、現在も人や物産の交流などを続けて友好を深めています。その一環で本年度もふれあい交流事業が行われ、小学6年生の子どもたちが7月26日から28日まで、まつまえ町を訪問しました。どのような交流だったのか、子どもたちの声と写真で振り返ります。

Day 3
7/28

こじょう
古城太鼓体験
お別れ

古城太鼓体験をした後は、もうお別れー。あっという間の2泊3日間でした。冬にはまさき町での交流があります。再会を誓い、少しの間だけお別れです。

高市妃来ちゃん
北伊予小6年
古城太鼓はリズムが難しかったけれど、上手にたたけたと思います。冬は、きちんとまつまえ町の友達を出迎えてあげて、いろいろな思い出を作りたいです。

石川智康くん
岡田小6年



▲お別れ。手を振り続けてくれました

◀古城太鼓体験



Day 1
7/26

◀金森赤レンガ倉庫で観光



▼函館山ロープウェイにて



小河亜湖ちゃん
松前小6年
1日目だったからいろいろなことで不安や心配があったけれど、みんな優しく交流しやすかったです。まつまえ町は自然豊かでした。

白石桃子ちゃん
松前小6年

金森赤レンガ倉庫での時間が少なかったけれど、まつまえ町の友達が「買いたいものがある?」と時間がないのに聞いてくれました。もっと友情が深まるといいです。

初対面
函館観光

飛行機を乗り継ぎ、待ちに待った北海道へ。空港では、まつまえ町の友達が温かく出迎えてくれ、不安も吹き飛びました。まつまえ町の友達と函館山や金森赤レンガ倉庫で観光したり、一緒に泊まったりして、仲を深めます。

地域防犯に活躍します
松前町防犯相談所長委嘱式

「松前町防犯相談所長委嘱式」は8月1日、役場で行われました。防犯相談所長は、松前町防犯協会長と伊予警察署長の連名で委嘱され、地域の安全安心のために活動します。任期は平成28年7月1日から30年6月30日までです。

式では、代表者に小笠原洋伊予警察署長から委嘱状が手渡され、岡本靖松前町防犯協会長が「安全・安心を肌で感じる地域づくりを力を合わせて実践していきたい」とあいさつしました。各地区の防犯相談所長は下表の通りです(敬称略)。



地区名	氏名	住所	電話
南黒田	鹿野 武志	南黒田 544-6	984-1823
北黒田	佐伯 房三	北黒田 510-5	984-9779
〃	沖 精康	北黒田 383	985-1289
〃	頼藤 哲也	北黒田 646-12	985-0230
〃	山内 慎治	北黒田 635	984-3248
宗意原	日野 玉雄	浜 1140-8	984-3193
〃	灘野 保	浜 1140-20	984-3448
新立	◎鶴田 清	浜 490-1	984-4152
〃	水本 諭	浜 901-2	984-4420
本村	中島 保榮	浜 297	984-0659
筒井	岡田 浩	筒井 1398-8	090-4335-5073
〃	宮本 賢二	筒井 454-19	984-9081
〃	鮎矢 貞一	筒井 247	984-8020
社宅	宮下 秀樹	筒井 1455	985-5807
徳丸	和氣 平	徳丸 300	985-0149
中川原	加藤 賢司	中川原 970-2	985-0438
出作	泉本 秀信	出作 595-4	989-3177
神崎	池内 満	神崎 270-4	984-0420
鶴吉	高藤 邦昭	鶴吉 542-3	090-6289-5423
横田	◎徳本 直之	横田 654-3	984-2118
大溝	西村 榮造	大溝 455-1	984-5719
永田	門田 耕三	永田 194-4	985-3456
東古泉	三好 安雄	東古泉 250-3	984-4162
大間	大政 昇	大間 312	985-1139
上高柳	杉 正信	上高柳 211-2	984-0053
恵久美	山崎 宣行	恵久美 496-2	984-9911
昌農内	青野 實則	昌農内 358-3	985-2061
西高柳	◎井上 昭英	西高柳 108-4	984-9017
西古泉	岡見 輝彦	西古泉 584-5	984-1659
北川原	出石 實	北川原 71-6	984-3519
塩屋	戒田 一久	北川原 1471	984-2201

◎は支部長



塩屋海岸と重信川の自然を観察
子ども環境学園 2016

「松前町子ども環境学園 2016」の自然観察会は7月30日、塩屋海岸で開催されました。

観察会では、伊予農業高等学校希少植物群保全プロジェクトチームの皆さんが塩屋海岸や重信川の植生、鳥類、甲殻類などを説明。その後みんなで鳥やカニを観察しました。

学園生は、海岸植物の役割を教えられたり、生き物を観察したりして、身近な動植物を守っていく大切さと自然の中を散策する楽しさを再認識していました。

中川原地区で恒例のお祭り
「ひまわり祭り」

中川原の恒例のお祭り「ひまわり祭り」は7月31日、ひよこたん池公園周辺で開かれました。

祭りでは、ひまわりの写生大会、魚のつかみ取りやビアガーデンなど多くの催しを実施。終日多くの人でにぎわい、満開のひまわりのように、訪れた人の笑顔も満開となっていました。



みきゃんが「おたたちん」を激励
ゆるキャラ®グランプリ2016 投票開始イベント

「ゆるキャラ®グランプリ 2016 投票開始イベント」は7月22日、エミフル MASAKI で行われました。

イベントには、グランプリに初出場する松前町商工会のゆるキャラ「おたたちん」が登場。みきゃんの激励を受けながら、町のPRと投票を呼び掛けました。

投票はIDごとに1日1回、10月24日④18時まで、毎日投票できます。「ゆるキャラ おたたちん」で検索するか右のORコードから投票をお願いします(初回のみID登録が必要)。



仙波比佐子さんが受賞
交通安全県民総ぐるみ運動愛媛県本部長感謝状

交通安全県民大会は7月14日、ひめぎんホールで開かれ、交通安全協会員らが交通事故のない安全で安心して暮らせる「愛顔あふれる愛媛県」を目指すことを誓いました。

また、交通安全活動に尽力した個人・団体の表彰が行われ、本町からは、交通安全指導員の仙波比佐子さん=昌農内=が交通安全県民総ぐるみ運動愛媛県本部長感謝状を受賞しました。仙波さんは昭和63年から町の交通安全指導員として、交通事故のない安全で安心なまちづくりのため尽力しています。



⑤感謝状を手に笑顔を見せる仙波さん

まさきのいいところ見つけ隊
協働による地域づくり推進事業

「第1回まちづくりミーティング~まさきのいいところ見つけ隊~」は8月20日、役場で行われ、町内の住民や企業に勤める人、学生など41人が参加しました。

ミーティングは、昨年開催された住民集会でまとめられた事業案を、住民が主体となって実現していくため行われたものです。町内在住で愛媛大学社会連携推進機構教授の前田眞さんを講師に招き、地図を使って松前町のいいところを見つけていました。

参加者からは「当たり前のように思っていることが他の人にとっては当たり前でなかった」、「新たな魅力を知ることができた。続けて参加したい」などの感想が寄せられ、発起人代表の矢田弘さんは、「来年のえひめ国体までには、事業を一つ実現したい」と意気込んでいました。

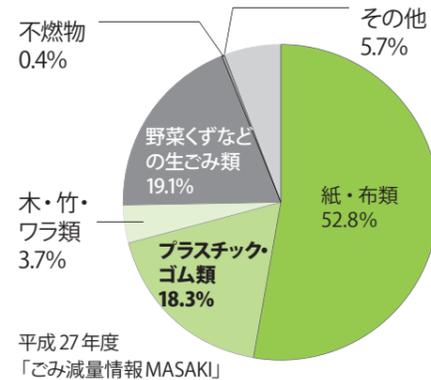


④ワークショップで意見を交わす参加者 ⑥講師に招かれた前田さん ⑦各グループで話し合ったことを発表。情報の共有を図る



次のグラフは、伊予地区清掃センターに持ち込まれている可燃ごみの内訳です。

平成27年度「ごみ減量情報MASAKI」



▼プラスチック類のごみについて？
プラスチック製容器包装(商品を入れたり包んだりしているもの)で、プラマークの表示があります。

▼プラスチック類を出すときは
透明か半透明の袋に入れ、汚れを落とすから出しましょう(汚れがとれないものは可燃ごみ)。
注射器などは、購入元か、かかりつけの病院に相談して処理してください。

- 発砲スチロール類
- 食品トレイ、カップめん容器、緩衝材など
- ペットボトルのふたやラベルなど
- ボトルチューブカップ類
- シャンプーボトル、プリンカップなど
- 弁当・飲料容器、豆腐パックなど
- プラスチック容器
- ラベルキャップ類

▼プラスチック類に分類するもの
プラマークのあるもの

プラスチック類は分別できていますか

☎985-4117

平成27年度に地籍調査を行った「北川原の一部地区」と「北黒田の一部地区」の閲覧を行っています。調査結果に基づいて作成した地図と簿冊に誤りなどがある場合は、閲覧期間内に申し出て下さい。

地籍調査成果の閲覧を行っています

▼日時 9月15日(木)までの9時~17時
※9月2日(金)は除きます。

▼場所 役場2階大会議室
☎985-4126

☎985-4127

9月10日は下水道の日

- ①「下水道の日」について
下水道を全国的に普及するため、昭和36年に「全国下水道促進デー」として始まり、平成13年に「下水道の日」となりました。
- ②松前町の下水道
平成14年度から利用できるようになり、現在、筒井・浜・南黒田・北黒田・西古泉の一部地区で利用されています。沿線の人は、下水への接続をお願いします。
- ③下水道の役割
①さわやかな生活ができる
トイレが水洗化され、衛生的で快適な生活になります。
②街がきれいになる
家庭などの汚水が下水管に流れ
- ④川や海がきれいになる
汚水が川や海などに直接流れず水質が保たれ、豊かな自然が守られます。
- ⑤下水道を利用する皆さんへ
公共下水道に汚水を流す場合は必ず使用開始の届け出を、使用を一時的に止める場合や排水設備を撤去する場合は使用休止・使用廃止の届け出をしてください。



平成29年度 松前幼稚園・古城幼稚園 園児募集

●受付期間
9月1日(木)~16日(金)
8時30分~17時15分(土・日を除く)

こんな子どもに育てたい

- 人が好きな子
英語で遊ぼう 歌ったり踊ったりしながら英語に親しもう
- のびのびあそぶ子
夢中になって遊ぼう 心も体もうきうきわくわく
- やさしい子
サツマイモの苗を植えよう 大きく、おいしくなあれ
- 元気な子
お弁当を食べよう 愛情いっぱいのお弁当はおいしいな

- 入園資格
町内に住所があり、在住している3歳児(平成25年4月2日~26年4月1日生まれ)
※4、5歳児の入園希望者は学校教育課へお問い合わせください。
- 定員
松前幼稚園 35人、古城幼稚園 35人
※定員を超える場合は抽選とします。
※現在3、4歳児のクラスに兄弟がいる場合は優先します。
- 保育時間
・登園 8時30分~9時
・降園 月12時、火~金14時
※火~金は手作りのお弁当を持たせてください。
※保護者と一緒に通園してください(駐車場少し有)。

- 利用者負担額
6,000円(月額)
※町民税の所得割額(父母合算)が非課税の世帯などは、負担額が安くなる場合があります。詳しくは、学校教育課へお問い合わせください。
- 申し込み方法
学校教育課に「入園願(印鑑要)」を提出してください。書類は町ホームページからダウンロードできるほか、学校教育課、各幼稚園にあります。内定後は、通園に必要な「支給認定証」発行のための手続きを行います。
- 問い合わせ
学校教育課 ☎985-4134
松前幼稚園(北黒田966番地2) ☎984-1456
古城幼稚園(筒井1387番地1) ☎984-2354

平成28年度 松前町臨時的任用職員募集中 【①保育士②保健師、看護師③一般事務(パート)】

勤務場所は町内保育所で、募集人数は①5人程度②、③1人程度です。個別に面接を行います。随時募集を受け付けますが、決まり次第締め切ります。詳しくは町ホームページをご覧ください。☎総務課職員係 ☎985-4113

「おたたさんで交通茶屋」を行います

秋の全国交通安全運動(9月21日〜30日)に併せ、「第8回おたたさんで交通茶屋」を開催します。

▼日時 9月24日(土) 11時〜

▼場所

エミフルMASAKI
AKI グリー
ンコート



▼内容 交通安全グッズの配布、パトカーの試乗
※オープニングは、子育て支援センターのみんなでダンスをします。
希望者は、子育て支援センター(☎985-4151)に問い合わせてください。

☎町民課コミュニティ係

☎985-4228

国保資格喪失後の受診に注意してください

就職などで職場の健康保険に入ると、国保の資格は喪失します。加入した健康保険の保険証の交付が遅れても、国保の保険証で受診しないでください。その場合、職場の健康保険が負担すべき医療費を町が立替えることになるので、受診者とその費用を返還してもらいます(費用は職場の健康保険に請求できますが、手続きが必要です)。

新しく加入した健康保険証と国保の保険証、世帯主と喪失する人全員のマイナンバーカード、印鑑が必要で、
●保険証交付前に病院へ行くとき勤務先などを通じ「健康保険被保険者資格証明書」を年金事務所が発行してもらってください。
●証明書の間に合わず、やむを得ず受診するときは、加入手続き中であることを必ず病院に伝えてください。
●保険課医療保険係

☎985-4107

「ジェネリック医薬品」を知っていますか

ジェネリック医薬品は、新薬の特許が切れた後に販売される、新薬と同じ有効成分、効能や効果を持つ医薬品です。品質や安全性についても国が審査をしています。町でも、皆さんの薬代の負担や、国保から支払われる費用を抑えるため、ジェネリック医薬品の使用促進を行っています。

●ジェネリック医薬品希望シール
7月下旬、新しい保険証と一緒にジェネリック医薬品希望シールを同封しました。保険証やお薬手

帳に貼ることで、医師や薬剤師に希望を伝えることができます。
●ジェネリック医薬品利用差額通知
ジェネリック医薬品に切り替えた場合に、いくら安くなるか見込みの金額をお知らせしています(差額が百円以上となる人を対象)。
※ジェネリック医薬品の使用を強要するものではありません。使用は医師や薬剤師に相談してください。
●保険課医療保険係

☎985-4107

正しく理解して適正な受療を
柔道整復師(整骨院・接骨院)のかかり方

身近で気軽に利用できる整骨院や接骨院ですが、保険が使える場合が決まっています。医療費は、皆さんの大切な保険料から支払われています。かかり方を正しく理解し、適正な受療にご協力ください。

●保険が使える場合
・急性の外傷性のけが「ねん挫、打撲、肉離れ、骨折や脱臼の応急手当」
●保険が使えない場合
・疲労や年齢からくる肩こり、腰

痛や体調不良など
・スポーツでの筋肉疲労
・神経痛、リウマチ、関節炎、ヘルニアなどの病気が原因の痛み
・保健医療機関で治療中のもの
●施術を受けるときは…
・領収書を必ず受け取りましょう。
・医療費通知の金額と日数を確認しましょう。
●保険課医療保険係

☎985-4107



産業まつり
たわわ祭 出店者募集

町の産業の魅力を多くの人に知ってもらえる絶好の機会です。ぜひ応募してください。

- ▶日時 11月12日(土)、13日(日) 9時〜16時
- ▶場所 まさき村店舗前駐車場(エミフルMASAKI敷地内)
- ▶資格 11月12、13の両日とも参加できる町内の企業、組合、個人事業者か町内で活動する公共性のある団体 ※ 宗教的・政治的活動団体は除きます。
- ▶出店内容 特産品などの展示販売、飲食などの実演販売、企業展示・PR、団体によるバザーなど
- ▶申し込み方法 申込書に必要事項を記入し、窓口へ提出するか郵送、メール、FAXで申し込みください。 ※ 申込書は、産業課と商工会の窓口で配布しているほか、町ホームページからダウンロードできます。

- ▶締め切り 9月28日(金)
- ▶申込先・問い合わせ先
・産業課商工水産観光係
〒791-3192 松前町大字筒井631番地
☎985-4120 FAX985-4147
メール 212syoko@town.masaki.ehime.jp
・松前町商工会
〒791-3110 松前町大字浜809番地1
☎984-1427 FAX985-0913
メール info@masakisci.or.jp

まさき文化祭 参加者募集

- 獅子舞競演会
- ▼日時 10月29日(土)、30日(日) ※時間は調整します。
 - ▼場所 文化センター
 - ▼資格 各分館獅子舞保存会ほか
 - ▼申し込み方法 はがきか電話で、住所、団体名、代表者名、電話番号を伝えてください。
 - ▼フリーマーケット出店者
▼日時 10月30日(日)10時〜16時
 - ▼場所 庁舎前駐車場
 - ▼資格 町内在住で個人かグループによる出店(業者は不可)
- 参加費 無料
- ▼出店品 家庭の余剰品、手作り品など(飲食物、動物は不可)
 - ▼申し込み方法 はがきに住所、氏名(団体は団体名・代表者名)、電話番号を記入し郵送してください。
 - 【共通事項】
 - ▼締め切り 9月26日(月)
 - ▼申込先・問い合わせ先
〒791-3192 松前町大字筒井631番地 社会教育課生涯学習係
☎985-4135

松山広域都市計画区域マスタープラン見直しに関する住民説明会・公聴会

- 「松山広域都市計画区域マスタープラン」は、県が平成24年に、広域的な見地から都市計画の基本的な方針を定めたものです。災害に強いまちづくりなどを進めるため、同プランの見直しを行います。そこで、住民説明会と公聴会を開催します。
- 【住民説明会】
- ▼日時 9月15日(木) 19時〜
 - ▼場所 役場3階大会議室
- 【公聴会】
- ▼日時 9月27日(火) 14時〜
 - ▼場所 中予地方局7階大会議室
- ※公聴会への出席を希望する人は、事前に意見の要旨などを書面で提出する必要があります。書面の提出がない場合、公聴会は中止します。
- まちづくり課計画建築係
- ☎985-4124
 - ☎912-2738
- 県都市計画課都市計画グループ
☎912-2738

ペットを飼う前に

責任を持って飼うことができる状況か、家族みんなで考えてから飼うようにしましょう。



猫を飼うときは

- 室内で飼いましょう
交通事故、争いによるケガ、感染症などの危険から守るため、室内で飼いましょう。
- 首輪や迷子札をつけましょう
室内で飼っていても、窓やドアから逃げたことがあるので、つけておきましょう。
- 不妊去勢手術をして飼いましょう
飼い主の知らない間に子猫が生まれることがないよう、望まない場合は手術をしておきましょう。



動物愛護フェスティバル

日時 9月24日(土) 10時～
場所 ひめぎんグラウンド
 (松山市恵原町592番地)
 ※雨天時は愛媛県動物愛護センター
 (松山市東川町乙44番地7)
催し物 アジリティ実演・体験、ポニーの乗馬体験、ふれあい動物園、ヒヨコとのふれあい、犬のしつけ方相談、動物〇×クイズ、写真コンクール優秀作品展示など
愛媛県動物愛護センター
 ☎977-9200

犬を飼うときは

- 鳴き声が他人の迷惑にならないようにしましょう
ほえる場合は、その原因から対処することが大切です。しつけの本を読んだり、訓練士などに相談したりして対処しましょう。
- ふん尿の始末は必ず行いましょう
- 屋外では、リードをつけましょう
犬の制御をできる人がリードを持ちましょう。



9月20日から9月26日は動物愛護週間 ペットとの暮らし方を考えよう

ペットの飼い主は、ペットが健康で快適に暮らせるように、また社会や近隣に迷惑を及ぼさないようにしていく責任があります。

この機会に、ペットとの暮らし方を考えてみましょう。
町民課生活環境係
 ☎985-4117

金婚式を迎えるご夫婦のお祝いを、平成29年4月の「各校区の老人クラブ総会」に併せて行います。町内在住で結婚50年目(昭和42年中に結婚)のご夫婦は、各校区の老人クラブ会長か健康課地域包括支援センター係に連絡してください。

- 松前校区会長 重川 源
☎984-2208
- 北伊予校区会長 加藤 監一
☎985-0870
- 岡田校区会長 平井 屯
☎984-3128
- 健康課地域包括支援センター係
☎985-4205

結婚50年目のご夫婦をお祝いします

農業や自営業などの国民年金第1号被保険者と65歳未満の任意加入被保険者は、月額1万6260円の保険料に400円の付加保険料を追加して納付すると、将来受け取る年金額を増やすことができます。
付加年金の受給額は
 200円×付加保険料を納付した月数
10年間付加保険料を納付すると
 200円×120月(10年)で、年額2万4千円が付加年金として、毎年老齢基礎年金に上乗せされて支給されます(下の図)。

付加年金 (24,000円)
老齢 基礎年金

付加年金制度では、2年以上受給すると支払った額以上の付加年金を受け取ることができます。ただし、国民年金基金加入者は付加年金に加入することができます。
申し込み方法 年金手帳(または納付書)と認め印(シャチハタ不可)を持参して、手続きをしてください。
申込先・問い合わせ先
 町民課住民係
 ☎985-4106
 松山西年金事務所国民年金課
 ☎925-5175

松前の防災力

総務課危機管理係
 ☎985-4103

東日本大震災では約200件
エレベーター内で地震が起こったら

地震はいつ起こるか分かりません。皆さんは、外出しているときに地震が起こったら、適切な対応がとれますか。今回は、エレベーターの中で地震が起こったときの対応について紹介します。

●全ての階のボタンを押す

エレベーターからすぐに避難する必要があります。全ての階のボタンを押し、最初に止まった階で降りてください。平成21年9月以降のエレベーターには、自動的に最寄りの階に止まってドアが開く安全装置が付いています。

●閉じ込められてしまったら

インターホンで助けを求めましょう。無理に脱出するのは危険です。エレベーターは一定のすき間があるので窒息の心配はなく、停電時も非常用照明装置により暗くなりません。冷静に助けを待ちましょう。



●最後に 地震後は、エレベーターが動いていても、余震などの影響で停止する恐れがあります。安全が確認されるまでは乗らないようにしましょう。

オータムジャンボ宝くじ
 収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりや地域住民の福祉向上のために使われます。
【1等・前後賞合わせて5億円】

【食中毒にならないために】
 ・食品を扱う前は必ず手を洗う。
 ・食品は新鮮なものを購入する。
 ・ねずみ、ゴキブリ、ハエなどの駆除を行う。
 ・調理食品は、できるだけ早く食べる。
 ・食品の加熱を十分に行う。
 ・暴飲暴食はやめる。
【中予保健所生活衛生課】
 ☎909-8758

お知らせ
集団食中毒防止月間
 県は9月1日から30日までを「集団食中毒防止月間」と定め、集団食中毒の発生防止対策を進めています。
 食品による事故をなくすには、食中毒菌を「つけない」「増やさない」「やっつける」という食中毒予防の3原則を守ることが大切です。次のことに注意して、健康で豊かな食生活を送りましょう。

消費者力アップ通信 初回、低価格をうたう「試供品」に注意

【相談事例】
 ダイエット効果があるという健康食品のお試しキャンペーンをSNSで見つけた。初回は「送料500円のみ」だったので、お得だと思い注文した。1回限りだと思っていたが、4カ月以上の「定期購入」が条件になっていたことに後から気づき、解約を申し出たが、4回分の料金を請求された。

【アドバイス】
 ○ 小さい文字での記載や表示が分かりにくい場合があります。定期購入が条件になっていないか、定期購入期間内に解約が可能か事前に確認しましょう。
 ○ 事業者への解約の申し出が困難な場合もあります。解約先や方法（電話やメールなど）を確認し、トラブルになった場合は、すぐに相談しましょう。

安心して役場の相談窓口にご相談ください！
 相談は秘密厳守。匿名でも相談できます。情報提供も受付中です。
 ▷消費者ホットライン ☎188（9時～17時）
 ▷消費生活相談窓口（産業課内）☎985-4120
 毎週火曜日、第1金曜日は専門の相談員が対応します。

（発売総額420億円・14ユニットの場合）
 ▼1等 3億円×14本
 ▼前後賞各 1億円×28本
 ▼発売期間 9月26日（月）～10月14日（金）
 ▼抽選日 10月21日（金）
【財課課財政係】
 ☎985-4101

募集
自衛官
 陸上・海上・航空自衛官候補生
 ▼募集期間 9月8日（木）まで
 ▼試験期日 ①9月16日（金）②9月17日（土）③9月25日（日）

相談
 高齢者・障がい者の**人権あんしん相談**
 高齢者、障がいのある人への差別的扱い、相続や扶養問題など、人権問題に関するあらゆる相談に応じます（相談無料・秘密厳守）。
 ▼日時 9月5日（月）～9月11日（日） 8時30分～19時
 ※土・日曜日は10時～17時
 ▼電話番号（ナビダイヤル）☎0570-003-110
 ※携帯電話も可能ですが、一部のIP電話からは接続できません。
 ▼電話対応 人権擁護委員・法務局職員
【松山地方事務局】
 ☎932-0888

対象者 ①男子 ②女子
応募資格 18歳以上27歳未満 ※平成29年4月1日時点の年齢
試験会場 ①ゴールドビル味酒（松山市味酒町一丁目10番2号）
 ②松山大学（松山市文京町4番地2）
 ③陸上自衛隊松山駐屯地（松山市南梅本町乙115番地）
担当区域 ①県内全域 ②松山市、伊予市、東温市、上浮穴郡と伊予郡
【自衛隊松山募集案内所】
 ☎947-3040

消防署 だより
 松前消防署 ☎984-3404

9月9日は「救急の日」

9月9日は、9（きゅう）と9（きゅう）で「救急の日」です。昭和57年に、救急医療と救急業務について国民の正しい理解・認識を深め、救急業務従事者の意識を高めるため定められました。この機会に皆さんも見直してみましょう。

救命の連鎖と住民の役割
 傷病者の命を救い、社会復帰に導くために必要となる一連の行いを「救命の連鎖」と言います。



この連鎖のうち、住民の皆さんの役割は「心停止の予防」「早期認識と通報」「一次救命処置」の3つです。

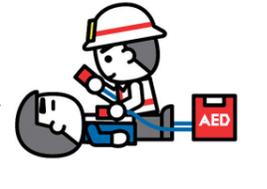
心停止の予防
 健康的な生活を送ることはもちろんですが、次の3つのことも心掛けましょう。
 ・日ごろから「かかりつけ医」を持つ。
 ・健康診断や検診などにより、病気の予防や早期発見に努める。
 ・家庭で薬を常備する。

早期認識と通報・一時救命処置
 一般的に呼吸と心臓が止まると、15秒以内に意識を消失し、3～4分以上そのままの状態が続くと、脳は回復が困難な状態になります。

しかし、周囲がいち早く状況を認識し通報すること、そして、呼吸と心臓が止まっている間、心肺蘇生法を続け脳に血液（酸素）を送ったり、AEDで心拍再開の効果を高めたりすることで、傷病者の心拍再開後の脳へのダメージを抑えることができます。

救命講習を受講しよう
 119番通報の際に電話を通して心肺蘇生法の指導も行っています。しかし、事前に救命講習を受け知識・技術を習得していると、より効果的な心肺蘇生法やAEDの使用ができ、大切な人の命を救うことができます。より効果的な救命のため、心肺蘇生法の方法も変わっており、テキストも変更されています。以前に救命講習を受けた人も受講するようにしましょう。

消防署で行っている主な救命講習
1 救命入門コース(90分)
 胸骨圧迫やAEDの使用法を中心に学ぶコース
2 普通救命講習(3時間)
 心肺蘇生法(胸骨圧迫と人工呼吸)やAED、異物除去、止血法を学ぶコース
3 上級救命講習(8時間)
2の講習内容に加え、傷病者管理、ケガの応急手当、搬送法を学ぶコース





国体の情報は、町のえひめ国体HPとFacebookで発信中。「えひめ国体 松前町」で検索するか、左のQRコードをチェック。

いよいよ始まる

リハーサル大会情報

駐車場には、限りがありますので、公共交通機関などの利用にご協力ください(松前町ホッケー公園の駐車場・駐輪場は、フィールドの東側を利用してください)。

両会場とも、**無料ふるまい料理(各日11時から限定300食)、無料ドリンクコーナーや売店も出店します。**その他、詳しくは町のえひめ国体ホームページをご覧ください。

大迫力 本物の銃声

ライフル射撃(CP)リハーサル大会

平成28年度全国センター・ファイア・ピストル射撃競技大会が愛媛県警察学校で開催されます。本県からは、県警の2人が参加。本物の銃声の迫力と、選手の射撃技術、本県選手の活躍をぜひ会場で、お楽しみください。

■日程

9月10日④ 9時～16時10分(精密射撃)

9月11日⑤ 9時～14時(速射)

(成績発表30分後、上位8人でファイナル競技を実施)

■会場 愛媛県警察学校(西古泉646番地)

■出場者数 47人(34都道府県)

■本県からの参加選手

毛利和博選手、越智浩也選手

(両選手とも愛媛県警所属)

本県選手登場(予定)
10日④ 9時～12時
10分、11日⑤ 11時
20分～14時



■競技解説

25m先にある得点10点の中心円(精密射撃直径5cm、速射直径10cm)を狙いピストルを撃ちます。

【精密射撃】標的1枚に対して5分間に5発撃ちます。これを6回、計30発撃って点数を競います。

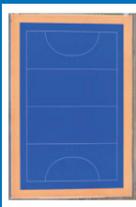
【速射】7秒ごとに3秒間だけ正面を向く標的に1発ずつ5発撃ちます。これを6回、計30発撃って点数を競います。

リオ五輪出場選手も参加

ホッケー競技リハーサル大会

2016年度全日本社会人ホッケー選手権大会が、松前町と伊予市の2会場で開催されます。本県からは、男女1チームが参加。また、リオ五輪出場の女子ホッケー日本代表が所属するチームも出場します。真新しい青いピッチ上での、世界のプレーをお楽しみください。

■競技解説 L字型のスティックでドリブルやパスをし、ゴール前のシューティングサークル内から相手ゴールにボールを入れて得点を競います。競技時間は前後半各35分で、1チーム11人(ゴールキーパー含む)で競技。登録選手は何回でも交代できます。



■日程(松前町開催分)

9月18日⑤ 9時～17時(男子1回戦)

9月19日⑥ 9時～17時(女子1回戦、男子2回戦)

9月20日⑦ 10時～16時20分(男子2回戦、女子準々決勝)

9月21日⑧ 9時～16時30分(男子準々決勝、女子・男子準決勝)

9月22日⑨ 10時～13時(女子3位決定戦、女子決勝)

■会場 松前町ホッケー公園(鶴吉118番地1)

■出場チーム数 男子26チーム、女子14チーム

■本県からの参加チーム 愛媛ホッケークラブ(男子)、愛媛クラブ(女子)

本県チーム登場(予定)
⑤ 18日⑤ 15時40分～17時
⑥ 19日⑥ 10時40分～12時



のぼり旗を掲げ町全体で国体啓発を 広報サポーター募集

「えひめ国体」や「えひめ大会(国内でのパラリンピック)」を啓発するのぼり旗を設置してくれる、町内の事業所を募集しています。

▶内容 自らの事業所の敷地内で、多くの人が見る場所へのぼり旗を設置してください。

※旗の配布・運搬は、国体推進課で行います。

▶本数 複数可能

※希望数に添えない場合があります。

▶大きさ 横450mm×高さ1,800mm

こののぼり旗は…



岡本町長と中野会長

ライオンズクラブがのぼり旗を贈呈

松前ライオンズクラブ(中野良雄会長)は8月9日、愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会協賛品として、のぼり旗130セットを町へ贈呈しました。

贈呈にあたり、中野会長は「のぼり旗で、えひめ国体の応援ができれば」と話していました。贈呈された旗は、大会をPRするために使用していきます。



国体推進課総務企画係
☎985-4153

▶設置期間 平成29年10月30日⑩まで

※終了後は、撤去・処分をお願いします。

▶応募方法・応募先 申請書に必要事項を記入し、FAX(989-5862)、メール(341ksomu@town.masaki.ehime.jp)するか、庁舎4階の国体推進課に持参してください。

※申請書は、町のえひめ国体ホームページからダウンロードできるほか、国体推進課で配布しています。

ボクシング会場 売店出店者募集

リハーサル大会

第86回全日本ボクシング選手権大会

11月17日⑪～

11月20日⑫

松前公園



過去には、オリンピック金メダリストや世界王者となる選手が優勝しており、伝統のある本大会。未来の世界王者が出場するかもしれません。

▶対象 原則として町内に店舗があり、申請時に1年以上営業を継続している者 など

▶出店料 ・町内に店舗あり 1ブース1日2,160円
・上記以外 1ブース1日3,240円

▶設置場所・日時・数 上記大会場所・期間に8つ

▶締め切り 9月30日⑬

▶販売品目 国体関連グッズ、スポーツ用品、郷土物産品、飲食物(アルコール飲料除く)、障がい者就労施設などの製品、宅配便



7月16日、「子ども囲碁教室」の開講式を行いました。2年ぶりの開催となった教室の開講を心待ちにしていた子どもたち。自己紹介をした後、早速講師の先生を取り囲んで、質問しながら楽しそうに碁を打っていました。中には先生と1対1で碁の動かし方を学んでいる子どももいました。

囲碁は誰でも覚えられる楽しいゲームです。気楽な気持ちで碁をやってみませんか。教室は、来年3月まで毎月第2土曜日に行っています。随時参加受け付けも行っていきますので、一度見に来てみませんか。初心者も大歓迎です。友達と碁を楽しみながら、頭の回転を早くしちゃいましょう。

東公民館

神崎210
☎984-11159

子ども囲碁教室



7月27日、第2回高齢者教室を開催しました。今回は、伊予署員を講師に迎え、「特殊詐欺にあわないために」と題して講演を行いました。

まず、同署生活安全課長が、高齢女性の被害が多く、今年管内では4件3千万円以上の被害が発生している特殊詐欺の現状を説明。身近に多額の詐欺が起こっていると注意を呼び掛けました。

次に、同署の若手署員で構成される劇団「KMB C14」が面白くかつ真剣に架空詐欺について熱演。芝居のような電話がかかってきたら、一回深呼吸をしてから家族や警察に相談や連絡をして、被害を未然に防いでほしいと訴えました。

皆さんも、特殊詐欺にはくれぐれも注意しましょう。

西公民館

北黒田966-2
☎984-15313

高齢者教室



7月24日、「夏休み親子レクリエーション大会」を開催しました。会場となった岡田小学校体育館には、早朝から親子とスタッフ総勢138人が集いました。

この大会は各地域の分館主事、体育部、愛護部がゲームのお世話係として、ゲーム内容の説明や進行をしています。参加者は、暑い中でも力いっぱいゲームを楽しんでおり、その姿やパワーに元気をもらえました。

熱中症などで体調を崩した人もおらず、参加した人に「楽しかったですか」と問いかけると、「はい」と笑顔で返事が返ってきました。その言葉を聞いて、開催してよかったとうれしく思えた半日となりました。

北公民館

昌農内456-1
☎984-17529

夏休み親子レクリエーション大会

オトナの健康

保健センター
Health management
☎985-4118

●福祉センター2階 健康課保健センター係で血圧測定・健康相談ができます。健診を受けていない人は総合健診を受けましょう。今月号の広報と一緒に申込書を配布しています。

事業名	月日	時間	場所	内容	
個 養 相 別 談	9月7日(水)	9時～12時	福祉センター	申込制	糖尿病などの食事指導と相談 ※1週間前までに申し込みを。
	9月15日(木)	13時～16時			
	10月5日(水)	9時～12時			
デ イ ケ ア (精神保健)	9月2日(金)	9時30分～15時	福祉センター	申込制	レクリエーション 創作活動など
	10月7日(金)				
家族懇談会(精神保健)	9月26日(月)	13時30分～15時30分	福祉センター	申込制	講話・座談会など
健診後の相談会	9月30日(金)	10時～11時45分、13時30分～15時15分	福祉センター	申込制	健診の結果説明・相談血圧測定など
こころの健康相談	9月16日(金)	13時30分～16時30分	福祉センター	申込制	精神科医による相談

Information

家族懇談会 (精神保健)

松前町と伊予市が合同で、精神障がい者の家族のための「家族懇談会」を行っています。懇談会では、精神障がいについて学んだり、参加者がお互いの経験を伝え合い気持ちを共有したりしています。

▶日程 9月は松前町で開催します(上表の通り)。その後は、11月に伊予市保健センター、12月に伊予市中山保健センター、29年3月に松前町総合福祉センターで開催予定です。

※伊予市会場でも参加できますので、希望する人は保健センター係に連絡してください。

▶参加者の声 (医師の講話「不安について」を聞いて)

- ・講座を受けて、本人が普段とっている行動は、本人にとって大事なことでと理解できた。
- ・(家族である)私自身がゆとりを持つことが大事だと思った。
- ・不安について改めて考える機会を持ててよかった。
- ・「出来事そのものよりも、出来事をどう受け止めるかが生き方を決める」というように考えたいと思った。
- ・不安と付き合いながら生活することが大事と思った。
- ・不安症状の強い当事者に対応する考え方を勉強できた。

●健康課保健センター係 ☎985-4118

包括支援センター

community general support center

福祉センター 2階 ☎985-4205

生活不活発病は、「動かず」生活が不活発な状態が続くことで、心身の機能が低下し「動けなくなる」ことを言います。そのまましていると、体や精神にさまざまな影響を及ぼします。

▼生活不活発病の原因

- ① 社会参加の低下：環境、境遇の変化、遠慮、人との会話の減少
- ② 生活動作のやりにくさ：病気や怪我で体が動かなくなる
- ③ 生活動作の制限：やろうと思っっているのに「してない」、退職やケガなどで出掛ける機会が少なくなり「することがなくなる、することが減る」など

▼生活不活発病の予防

- ・日中は、できる範囲の家事動作をしましょう。
- ・動きやすい通路を確保するために、身の回りの片付けをしましょう。
- ・杖などを使用して、歩行を工夫しましょう。
- ・地域のボランティアに参加したり趣味を行ったりして、楽しみや役割を持ちましょう。
- ・「安全第一」「無理は禁物」と思い込まないで行動に移しましょう。

※病気の時は、どの程度動いて良いか主治医に確認をしましょう。

高齢者がやりたいことを見つけると、自然に体や頭を使うようになります。すると、症状が改善し、体の機能も回復して動きやすくなり、活動範囲が広がります。

家族や周囲の人も高齢者ができることを奪うようなことは控え、本人のやりたいことを見守る姿勢を大切にしましょう。

ふるさと歴史散歩 136

～松前史談会レポート～

砥部焼きの里へ行ってきましたII

昭和50(1975)年に外山で砥石の採掘が廃止され、昭和58(1983)年には唐川での採掘も終了した。明治7(1874)年の記録では、生産量は京都に次いで全国2位であった伊予砥の歴史が、ここで終わった。「御成門」や「馬通し」など豪壮な造りを備えた和泉屋出店も取り壊されて今はない。

現在のような砥部焼は、安永6(1777)年に杉野丈助が白磁の焼成に成功したことから始まると言われている。そのころ焼かれた「白磁瓶子」が、現在も砥部焼伝統産業会館に展示されている。

文政元(1818)年に大事件が起きた。川登の地で陶石が発見されたのだ。外山に比べ川登で発見された陶石は、掘りやすい上に、焼き上がったものは真っ白であった。陶石を砕くための水車がある川筋に新しい窯がどっと進出し、7割以上が大洲藩領の外に販売する競争力を持つ産業に発展した。この水車で粘土を作り、窯元に供給して栄えたのが坪内家である。

戦後は、柳宗悦・浜田庄司・富本憲吉たちの評価を得て、絵付けやデザインも向上して、現在の盛況につながっている。

登り窯を見せてもらいに梅野製陶所を訪れたとき、駐車場の堀越しに出ている木の枝が「利休梅」だと教えられた。



1 旧庄屋坪内邸
砥部川の上流川登。駐車場もある
2 陶石を砕く水車
水は上流から屋内に引き込み、水車を回して下流へ。広い作業場がある



9月10日(土)の歴史散歩は、再建に携わった峰岡秀和さんの案内で道後の宝蔵寺へ。8時30分、松前庁舎南駐車場を出発。

松前史談会(鷺野) ☎ 984-5439

ふるさとライブラリー

本を楽しもう

開館時間 9時30分～19時
問い合わせ ☎ 985-4140
http://www.masaki-bunka.jp/
9月の休館 30日(金)

おはなし会
10日(土) 11時～
文化センター
2階

◆特別コーナー「9月1日は防災の日」

「防災の日」は、大正12年9月1日に起こった関東大震災にちなみ、災害に備えるため制定されました。そこで今回は、災害や防災に関する本を特集しました。この機会に、防災について家族で話し合ってみませんか。



▼いぬとわたしの防災ハンドブック
いぬの防災を考える会



▲じしんのときのおやくそく
ベネッセコーポレーション



▲知ってそなえよう!
地震と津波
都司嘉宣 監修 素朴社

▼災害・防災図鑑
NPO法人 CeMI 環境・防災研究所 監修 文溪堂



◆便利コーナーを知っていますか



書籍情報の一つとして「最近の新刊本」と「本日の返却本」コーナーを設置しています。

「いい本はないかな」と思ったときはぜひご覧ください。素晴らしい本との出会いがあるかもしれません。

1歳です。よろしくね

たけち みづき
武智 美月 ちゃん

中川原
平成27年9月16日生
(父)直樹さん (母)倫子さん

いつもニコニコの美月ちゃん
かわいい笑顔で癒してね。



たかおか まさき
高岡 真生 くん

北黒田
平成27年9月10日生
(父)崇さん (母)香織さん

真生、1歳おめでとう♡♡
兄弟仲良く大きくなーれ!!



にしもと ゆあ
西本 優歩 ちゃん

筒井
平成27年9月10日生
(父)弘樹さん (母)維さん

我が家のアイドル優歩ちゃん、
優歩のペースで育ってね



みやざと しゅん
宮里 隼音 くん

東古泉
平成27年9月27日生
(父)政人さん (母)名津美さん

これからもお兄ちゃんと一緒に
仲良く元気に育ってね!



ひらなか とわ
平中 杜和 くん

北黒田
平成27年9月17日生
(父)大樹さん (母)栄美さん

いっぱい食べていっぱい寝て
いっぱい遊んで大きくなーれ



11月に1歳になるお子さん募集

背景が明るい横長の写真を持参してください。
(デジタルデータも可。USB不可) *先着6人です。

募集期間 9月1日(土)～9月30日(金)
総務課広報情報係 ☎ 985-4132



豚肉となすと トマトの煮込み



【エネルギー 102kcal (1人あたり)】

Point 豚肉のビタミンB1とトマトのクエン酸で、夏バテした体の疲労回復にぴったりのメニュー。
豚肉の部位を替えればカロリーダウンもできます。

●材料● (4人分)

豚ロース肉(薄切り) ……100g	A	水 ……100cc
なす ……300g		しょうゆ ……大さじ1
トマト(150g) ……1個		みりん ……小さじ1
にんにく ……1かけ		ごま油 ……小さじ1/2
		こしょう ……少々

●作り方●

- 1 豚肉を一口大に切る。
- 2 なすはへたを除き、8mm厚さの斜め切り、トマトはへたを除き、1cm厚さの輪切りにする。
- 3 鍋に豚肉を敷き、にんにくの薄切りを散らして、その上になす、トマトの順に重ねて、Aの調味料を入れる。
- 4 3にふたをし強火にかけ、3～5分煮て、火を止めて5分蒸らす。
- 5 煮汁ごと器に盛り、仕上げにこしょうをふる。

家族のきずな Family

友人知人の家族をリレーでつなぎます

矢野信行さん ちさとさん
 凌成くん 友徠ちゃん

(西古泉)

西古泉に住む矢野さんファミリー。家の中よりも外で過ごすことが好きな元気いっぱい仲良し家族です。

信行さんはサッカー、ちさとさんはレクバレーなど個々の趣味を楽しむ2人。信行さんは「大きく見守って自由にさせてくれる」と、ちさとさんへの感謝の気持ちを話します。一方「週末の朝ごはんなど家事をしてくれる育メン」と、信行さんのことを話すちさとさん。お互いが協力しながら、個人の時間も大切にしています。

そんな両親の姿を見て育った子どもたち。「何でも一生懸命で、こつこつ頑張れる」凌成くんは空手、サッカーとホッケーを、お兄ちゃんの影響を受けた友徠ちゃんも空手を頑張っています。凌成くんが「目標は黒帯」と話せば、友徠ちゃんも「私も」と笑います。

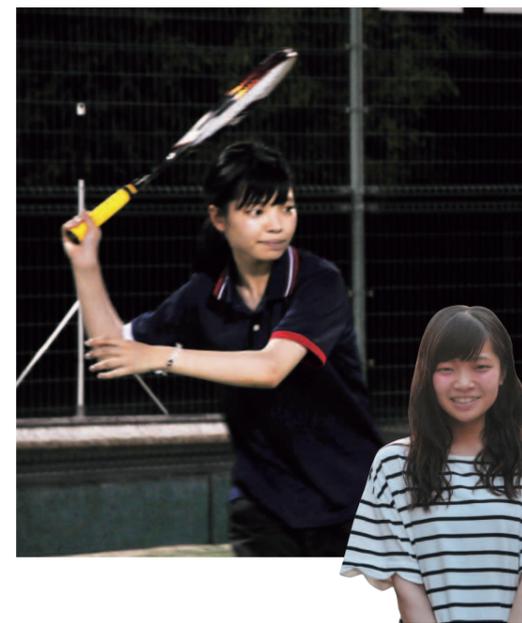
体を動かすことが好きな4人がそろると、バーベキューをしたり、信行さん手作りの竹の流しそうめんセットでそうめんを食べたりして、外で元気に過ごします。友徠ちゃんも家族の時間がより楽しくなるように進んでお手伝いして。「キャンプをしたい」と話す矢野さんファミリーの楽しい時間は、まだまだ続きそうです。

今回は、ちさとさんのお友達、川元かおるさん＝西古泉＝ファミリーをご紹介します。



◎ PROFILE

やの・のぶゆき 会社員。趣味はサッカー。伊予市出身
 やの・ちさと パート。楽しみは友達とお茶会。松山市出身
 やの・りょうせい 魚や恐竜を見たり描いたりするのが好き。小3
 やの・ゆら かわいいもの、キラキラしたものが好き。小1



ソフトテニスで、えひめ国体出場を目指す佐伯美帆子さん。「テニスをするのが当たり前」と話すように、小学校2年生から大学生まで、がむしゃらに練習を続けてきた佐伯さんですが、社会人1年目となった現在は、仕事との両立を図りながら練習を行っています。「学生のころに比べ、練習量も減って体力も落ちているので、ボールとの距離や打つリズムを意識して練習しています」と言います。

体力面や練習量の不安は、別の部分でカバーしていま



えひめ国体 注目のAthlete

えひめ国体に向け頑張る選手を紹介します

佐伯 美帆子 さん =フジ(株)所属=

ソフトテニス(成年男女)は、大洲市で開催。地元の選手を応援しよう。



す。「大舞台での緊張感など、場数は多く踏んでいます」と話す佐伯さん。平成25年長崎国体6位、26年和歌山国体県代表をはじめ、15年以上ソフトテニスを続けてきた経験も武器にして、県代表の切符をつかもうと努力を続けています。

「国体は県同士の戦いだから、愛媛県のみなが応援してくれます。だから、学校対抗や実業団対抗の試合とは盛り上がり違います」と、国体の雰囲気話す佐伯さん。地元開催で、より盛り上がるえひめ国体の舞台を狙うライバルは多くいます。その中でも、「他の人のプレイを見て、いいところを取り入れていきたい」と冷静に、また力強く話す佐伯さん。その姿に目が離せません。

統計 Statistics ()は前月比

人の動き	男性	14,649人	(-12)
	女性	16,271人	(-18)
	合計	30,920人	(-30)
	世帯	13,213世帯	(-19)

松前町は平成72年に25,000人のまちを維持します



9月は稲刈り。黄金色の稲穂が秋空の下で輝きます。みんなで出掛けて、松前町の魅力を再発見しませんか。

町内の魅力的な人、物、イベントを知っている人は、総務課広報情報係(☎985-4132)まで連絡してください。

支払 Payment ◎納期限内に納めてください

国民健康保険税(普通徴収)	第3期
介護保険料(普通徴収)	第3期
後期高齢者医療保険料(普通徴収)	第3期

納期限 9月30日金 口座振替 9月26日曜

表紙の写真

8月6日、まさき町夏祭りで行われた「はんぎり競漕」の1コマ。小学生女子の部決勝。子どもたちは真剣なまなざしで漕ぎ進め、勝利を目指していました。



Boys&Girls, Be Kids Ambitious! 頑張る子どもを紹介します

松前小6年 中野里菜ちゃん(北黒田) 山田蒼依ちゃん(筒井)

「茶道で礼儀作法が身に付いた」

松前小学校6年生の中野里菜ちゃんと山田蒼依ちゃん。茶道が好きな2人の女の子です。

「保育園のときから茶道に興味があった」と始めたきっかけを話す里菜ちゃん。「細かい作法や決まりを守るのが難しいけれど、面白い」と、今でも変わらぬ茶道への情熱を見せます。

そんな里菜ちゃんに誘われて始めたのが蒼依ちゃんです。「自分でたてたお茶を飲みながらお話しするのが楽しい」と、茶道の魅力について笑顔で話します。

茶道を通して学んだことは、普段の生活にも生かされています。「片付けや掃除を今まで以上に丁寧にするようになり、見た目も大事にしようと思うようになりました」と話す2人。

これからの目標について、「里菜ちゃんがやっている茶箱の作法を習いたいです」と意気込みを見せる蒼依ちゃん。一方、里菜ちゃんは、「茶道の先生のように着物を着てお茶をたててみたいです」と、挑戦したいことをこやかに話してくれました。

きっと2人は、これからも礼儀作法を身に付け、楽しみながら茶道を続けていくことでしょう。



行ってこーわい 会ってこーわい

「小森さんファミリー」

「気持ちいい〜♡」
フォトコンテストで最優秀賞

No. 96

青空に向かって高い高いする親子の微笑ましい写真。この写真は、「愛顔あふれる男女共同参画フォトコンテスト2016」で、182点の応募の中から最優秀賞に選ばれた作品です。撮影したのは、小森千代さん＝西古泉＝。「たまたまネットでコンテストを見つけて、愛顔というコンセプトが気に入ったので応募しました。撮ってあった写真から、2人とも幸せそうな顔だったこの1枚を選びました」と、千代さん自身も幸せそうな顔で話します。

写真のモデルは、夫の大輔さんと次女の結月ちゃんです。仕事で家を空けることが多い大輔さん。家に帰れば「真剣に遊んでくれる」と千代さんが話すように、長女の日愛ちゃんと結月ちゃんと楽しく過ごします。「かわいい」と大輔さんも2人にぞっこんです。

今年の夏は、高知県に行って家族みんなでサーフィンを楽しんだ小森さんファミリー。「いろんな瞬間を撮りたてていきたい」と、千代さんも笑顔で話していました。



1 みんな仲良く手をつなぐ小森さんファミリー 2 最優秀賞に選ばれた作品「気持ちいい〜♡」

▼編集後記

例年以上に多くの人が集まり、にぎわいを見せた「はんなり競漕」。今年から加わった高校生の皆さんが、祭りに元気を与えてくれました。友達とはしゃいだり喜びを体いっぱいに現したり。「やっぱり高校生は若いな」と思いながら撮影をしていると、海岸のごみを拾ったり運営スタッフにお礼の言葉を述べたり。ただ楽しむだけではない高校生の姿に、すがすがしい思いでいっぱいになりました。（久保）

今月の特集は子どもたちから見た夏祭りです。お祭りと言えば、夏休みの一大イベントですね。カメラのシャッターを切りながら当時の自分を振り返ってみると、夏休み終盤に必死になってやった宿題の山…。楽しい思い出よりも苦しい思い出の方が記憶に残っていました。

夏休みが終わり、処暑も過ぎましたが暑い日は続きそうです。お休み気分を抜けてメリハリをつけた生活を送りたいですね。（蔭谷）

Proud! Japan



ゆるキャラグランプリ 2016

おたたちちゃん 出場中

投票期間
7月22日(金)～10月24日(月)

パソコン、スマホなどから投票ページにアクセスしてください(初回のみID登録が必要)。

ゆるきゃら おたたちちゃん もしくは 

IDごとに1日1回、毎日投票できます。

発行/松前町
編集/広報編集委員会
発行日/平成28年9月1日
〒791-3192
愛媛県伊予郡松前町大字筒井631
☎089-985-2111(代)

四国・愛媛 産みあふるまじり市場
おたたちちゃん
VEGETABLE OIL INK